



上段…竹の子浅間神社／下段…東間浅間神社

地域の皆で子どもたちの健やかな成長を願う

今年も、6月30日・7月1日に、はつやままい「初山参り」が竹の子浅間神社と東間浅間神社で開催されました。この行事では、生まれて1年以内の子どもたちの健やかな成長を願い、赤ちゃんが境内の富士塚（富士山を祀るための塚）に登ると、おでこに「神宝」という朱印を押してもらい、祈祷を受けます。両神社では、世話人さんたちが出迎え、写真を撮影したり、名前の入ったうちわや記念品などを渡して祝福しました。

お参りに来た人に話を聞くと、「この子の祖母の代から来ています」「近隣で初山参りをやっている神社を調べてここに来ました」とのこと。竹の子浅間神社の皆さんは、「初山参りの準備は地域の皆が集まる良い機会になっています。遠くから来てくださる人もいるので長く続けたいですね」と話しました。

犯罪や非行のない 明るい社会の実現を目指して

7月は法務省主唱の「第75回社会を明るくする運動」の強調月間でした。7月9日、同運動の一環として、保護司会と更生保護女性会の皆さんが北本駅前街頭キャンペーンを実施し、犯罪や非行のない明るい社会の実現を呼びかけました。また、更生保護女性会の皆さんが募金活動を行い、市内の小学校に「愛の図書費」を贈呈しました。



大盛況！スローエアロビック

6月7日、「北本市高齢者ラウンジ」キックオフイベントとして俳優の天野勝弘さんを講師に迎え、軽運動で体と脳を活性化する「スローエアロビック」の講習会を開催しました。天野さんはNHKの「おかあさんといっしょ」で9代目の体操のおにいさんを務め、現在は俳優業の傍らスローエアロビックの普及にも努めています。

当日は、約50人が音楽に合わせて楽しく体を動かし、「またチャンスがあれば参加したい」「こういうイベントを待っていた」との声も聞かれ、大盛況となりました。



北本の新しい居場所！ 「夜な夜ならぼ」「放課後スナックわかんなっち」

「ふみだスコール」Instagramもcheck ▶



こんにちは！今年度から北本市民リポーターを務めることになりました、太田珠羅です。北本でのあたたかい出来事や、新しく生まれている「居場所」について、皆さんにお伝えしていけたらと思っています。今回は、「ふみだスコール」プロジェクトから生まれた、二つの居場所をご紹介します。

まず一つ目は、私が開く「夜な夜ならぼ」。夜の北本の「ちよっと立ち寄れる居場所」です。仕事や学校の終わりにふらっと訪れて、おしゃべりしたり、ごはんを食べたり。気負わず過ごせる空間として、月に1回開催予定。6月13日は「放課後スナックわかんなっち」のわかなつちが塩ラーメンをふるまってくれました。スイーツやはんを囲みながら、参加者がいかに思いに過ぐす姿が印象的でした。

二つ目の「放課後スナックわかんなっち」は、ママを務めるわかなつちと子どもたちの「放課後の居場所」。6月28日は、親子やきょうだいで来てくれた子、ふらっと立ち寄った大人などさまざま。お菓子やジュースを手に、それぞれのペースで過ごしていました。

印象的だったのは、わかなつちの発想力と、子どもたちの自由な遊び方。その場にあるものを使って宝探しを始めて走り回ったり、ポッキーの空き箱を体につけて「ポッキーマン」になったり。正解がないからこそ、そこに生まれる楽しさがあるって、見ている大人たちも、自然と笑っていました。

北本のあちこちに生まれ始めた「新しい居場所」。誰にとっても、ふと立ち寄れる安心の場として、今後も広がっていきそうです！



突撃！ 市民リポーター

